

令和3年9月30日

関係者各位

ボーイスカウト京都連盟  
コロナウィルス対策委員会

**京都連盟におけるスカウト活動等の対応方針（第12報）**  
**～『Scouting Never Stops 安心安全な活動のために』～**

皆様におかれましてはコロナ禍の中、工夫をしながら活動をしていただいていることに感謝申し上げます。緊急事態宣言が9月30日をもって終了するにあたり第12報を発出いたします。気を緩めることなく、引き続き感染予防対策の継続をよろしくお願いします。

記

1. 活動について

活動及び会議等を集合して実施する場合は以下の感染防止措置を徹底してください。

① 活動場所の確保について

- ・ 十分な喚起ができる場所を選ぶ。屋外・野外での活動を優先する。
- ・ スカウト、指導者のソーシャルディスタンスを確保する。
- ・ 密を避けられる、十分な広さを確保する。
- ・ スカウトがテーブル等を利用する場合は人数を制限する。
- ・ 対面にならないようなテーブル配置、座席配置（教室形式、U字型など）をする。

② 適切な感染予防準備

- ・ 手指消毒用アルコール等
- ・ 体温計
- ・ マスク
- ・ ゴム手袋、ペーパータオル

③ 参加者の対応

- ・ スカウト、指導者の同居家族に濃厚接触者や感染疑いの者が居る場合は活動への参加を控える。
- ・ 体調不良の場合は活動への参加を控える。
- ・ 検温を行い、発熱がある場合は活動への参加を控える。
- ・ マスクの着用
- ・ 手洗いの実施

④ 活動中に実施すること

- ・ スカウト、指導者の体温、問診等、健康状態のチェック
- ・ 食事については対面を避け、会話を慎む。
- ・ プログラムについては三密を避ける工夫をすること。
- ・ 活動中に体調不良を感じたスカウト、指導者は直ちに申し出るようにすること。
- ・ 使用場所や物などの消毒
- ・ スカウト、指導者の手指消毒
- ・ 活動場所の換気（屋内の場合）
- ・ その他、活動場所や内容に応じた、感染予防対策を実施する。

※コロナウィルス感染拡大防止のための問診票は京都連盟のダウンロードページ (<http://www.26bs.org/download/index.html>) からダウンロードできますので有効にお使いください。

2. 団や隊における共通理解について  
各団において本方針に基づき感染症対策の具体的な対応について団会議・団委員会等で話しあってください。その結果をスカウトや隊指導者、保護者へ周知徹底をお願いします。
3. スカウトや指導者の中に陽性者が出た場合の対応  
スカウト活動の中で感染が発生したと疑われる場合は、可能な範囲で地区を通じて京都連盟事務局に連絡をお願いします。プライバシーを確保しつつ適切に対応いたします。
4. スカウトが通う学校で感染者が出た場合の対応について  
学校や保健所の指示に従ってください。  
学級閉鎖の場合は当該学級に所属しているスカウトは濃厚接触者でなくとも閉鎖期間中は活動への参加は停止とします。（インフルエンザ等による学級閉鎖でも同様です。）
5. 京都連盟事業等について  
京都連盟事業等の対応については、コロナウィルス対策委員会において個別に判断し、地区を通じてご連絡いたします。

以上

<コロナウィルス対策委員会>

日本ボーイスカウト京都連盟危機管理委員会規程第 9 条によって定められた危機管理委員会の下部の専門委員会として、2021 年 1 月 10 日の理事会にて協議され設置されました。理事長、副理事長、県連盟コミッショナー、安全委員長、事務局長で構成されています。